

## 第3回 医療事故調査・支援センター主催研修実施について

1. **研修名** 中小規模の医療機関における医療事故調査の実際と今後に向けて  
～地域における支援や協働のあり方をともに考える～
2. **目的** 中小規模の医療機関における事故報告や院内調査の実際、ならびに地域における医療機関の連携や支援の実際を踏まえ、医療事故調査を円滑に実施するための方策について幅広く協議する機会とする。
3. **対象者** 医療機関管理者及び医療安全担当者、及びそれに準ずる方
4. **日程・方法** 令和4年12月3日（土）13：00～16：00 ライブ配信  
(12月中旬よりオンデマンド配信も予定)
5. **参加予定数** 1,000人程度
6. **内容** 「開会挨拶」  
  
門田 守人（日本医療安全調査機構 理事長）  
  
第1部 「医療事故調査制度の現況」  
講師：木村 壯介（日本医療安全調査機構 常務理事）  
  
第2部 「医療事故調査制度の対応と支援の実際」  
  
座長：山口 徹（日本医療安全調査機構 顧問）  
(講演1)「制度への報告や院内調査を経験した管理者の立場から」  
講師：病院管理者（中小規模医療機関）  
(講演2)「院内調査に携わった看護師の立場から」  
講師：医療安全管理担当 看護師（中小規模医療機関）  
(講演3)「中小規模の医療機関を支援する立場から」  
講師：医療安全管理担当 医師（大規模病院）  
(講演4)「院内調査の実施にあたり、支援を行っている支援団体の立場から」  
講師：支援団体（都道府県医師会）  
  
第3部 全体討論「医療事故調査を円滑に行うために何をするか」  
座長：山口 徹（日本医療安全調査機構 顧問）  
「閉会挨拶」  
矢島 鉄也（日本医療安全調査機構 専務理事）

暫定版

第3回 医療事故調査・支援センター主催研修（WEB開催）

# 中小規模の医療機関における医療事故調査の実際と今後に向けて ～地域における支援や協働のあり方を共に考える～

ライブ配信

2022年12月3日（土）13:00～16:00

（12月中旬よりオンデマンド配信も実施予定）

プログラム

開会挨拶

門田守人（日本医療安全調査機構 理事長）

第1部

「医療事故調査制度の現況」

木村壯介（日本医療安全調査機構 常務理事）

第2部

「医療事故調査の対応と支援の実際」

座長 山口 徹（日本医療安全調査機構 顧問）

講演1

「制度への報告や院内調査を経験した管理者の立場から」  
病院管理者（中小規模医療機関）

講演2

「院内調査に携わった看護師の立場から」  
医療安全管理担当 看護師（中小規模医療機関）

講演3

「中小規模の医療機関を支援する立場から」  
医療安全管理担当 医師（大規模病院）

講演4

「院内調査の実施にあたり、様々な支援を行っている支援団体の立場から」  
支援団体（都道府県医師会）

第3部

【全体討論】「医療事故調査を円滑に行うために何をするか」  
座長 山口 徹（日本医療安全調査機構 顧問）

閉会挨拶

矢島鉄也（日本医療安全調査機構 専務理事）

参加登録

対象

医療機関の管理者及び医療安全に携わる方、支援団体関係者など 1,000名程度

参加費

1,500円

申し込み方法

医療事故調査・支援センターのホームページにて参加登録の手続きを受け付けます  
（専用ページは、2022年11月上旬頃に開設予定）



医療事故調査・支援センター  
（一般社団法人・日本医療安全調査機構）